

令和3年12月9日	
資料提供	
担当	国際課(川口、山下)
電話(直通)	073-441-2065

和歌山信愛大学と中国四川師範大学との学生交流について

この度、外務省が推進し、公益財団法人日中友好会館が実施する日中植林・植樹国際連帯事業の一環として、下記の日程により和歌山信愛大学と四川師範大学の大学生が交流を行います。本交流では、「防災」をテーマに両都市の大学生による意見交換や和歌山県土砂災害啓発センターの研究発表を通じて、大学生の防災への理解及び日中間の相互理解を深めるとともに、和歌山県と四川省のさらなる友好関係の発展を図ります。

記

- 交流日** : 令和3年12月20日(月) 10時00分から13時00分まで
- 参加者** : 和歌山信愛大学 教育学部専門ゼミ・辻ゼミ生 7名
四川師範大学 20名
- 交流場所** : 和歌山信愛大学模擬教室(1号館3階)
- 交流方法** : zoomを用いたオンライン形式
- プログラム** : ①県国際課によるPR(中国語及び日本語)
②学生交流会(英語)
③県土砂災害啓発センターによる研究発表(中国語及び日本語)

※取材について

現地での取材を御希望される場合は、県国際課に御連絡下さい。

申込締切: 12月17日(金)

オンラインでの取材(視聴)を御希望される場合は、取材登録申込書(別紙)を公益財団法人日中友好会館へ直接御提出下さい。

申込締切: 12月10日(金)

【日中植林・植樹国際連帯事業】

日本へ飛来し得る黄砂等の中国の環境問題への対処、青少年等の交流を通じた環境及び防災意識の啓発と対日理解の一層の促進、砂漠化防止等への貢献を図ることで、中国との関係改善の流れを強化し、国際社会の課題に対処することを通じて「戦略的互惠関係」の強化につなげていくことを目的とする。

【和歌山信愛大学の国際交流】

英語教育や多文化理解において学びを深める専門ゼミ(辻ゼミ)のメンバーが主体となって、大学の国際交流活動等の中心的な役割を担っている。コロナ禍が収まれば、国内外でゼミ活動を展開する計画である。今後も、今回のような大学間における交流を実施しながら、積極的な国際交流活動を行っていく予定。

「日中植林・植樹国際連帯事業」 2021年度中国大学生オンライン交流(地方間交流)(和歌山県―四川省)の開催について

12月20日、2021年度中国大学生オンライン交流(地方間交流)(和歌山県―四川省)を開催します。本交流は、「日中植林・植樹国際連帯事業」(※1)の一環として、日本と中国の友好交流都市提携を結ぶ地域の大学生・市民がオンラインで交流するもの(※2)で、その第4弾として、和歌山県と四川省の友好交流を行います。和歌山県によるブリーフ(地域の魅力や友好交流省県としての取り組み)、大学生同士の交流、和歌山県土砂災害啓発センターのオンライン視察を通し、中国大学生が環境・防災への理解と対日理解を深めるとともに、和歌山県と四川省のさらなる友好関係の発展に寄与することが期待されます。

ぜひ、貴媒体にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

※1「日中植林・植樹国際連帯事業」とは

日本へ飛来し得る黄砂等の中国の環境問題への対処、青少年等の交流を通じた環境及び防災意識の啓発と対日理解の一層の促進、砂漠化防止等への貢献を図ることで、中国との関係改善の流れを強化し、国際社会の課題に対処することを通じて「戦略的互惠関係」の強化につなげていくことを目的とする。

※2 2021年11月～12月にかけて全4回。他に福岡県―江蘇省、宮城県―吉林省、埼玉県―山西省の交流を予定。

1. 開催概要

- [実施日] 2021年12月20日(月) 10:00～13:00(日本時間)
- [参加者] 中国・四川省の大学生 20名
日本・和歌山県の大学生、自治体関係者ほか
- [内容] ・和歌山県によるブリーフ(地域紹介、四川省との交流)
・四川省林業草原庁教育科学研究処による植林植樹・防災減災に関するブリーフ
・和歌山信愛大学学生との交流(グループ発表、グループディスカッション等)
・和歌山県土砂災害啓発センターのオンライン視察
- [実施方法] Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン交流
- [主催] 公益財団法人 日中友好会館
- [協力] 中国日本友好協会、四川省人民対外友好協会／和歌山県

2. 取材申込方法

オンライン開催の特性上、円滑に取材できるよう、取材者のWeb会議(Zoomミーティング)入室を許可いたします。ただし、運営・進行の妨げとならないよう、事前の申込手続きと注意事項の順守にご協力をお願いいたします。

別添「取材登録申込書」にて注意事項をご確認のうえ、必要事項を明記し、E-mailでお申し込みください。

申込締切：2021年12月10日(金)

申込先：公益財団法人 日中友好会館 担当：大島 (ohshima@jcfc.or.jp)

3. お問い合わせ

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当：大島、寧

住所：〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3 TEL：03-5800-3749 FAX：03-5800-5472

※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。参加者・プログラムの都合により、制限される場合があります。

以上

【送信先】 ohshima@jcfc.or.jp (大島)

申込締切日： 12月10日(金)

「日中植林・植樹国際連帯事業」2021年度中国大学生オンライン交流(地方間交流)

【和歌山県—四川省】

取材登録申込書

[報道機関および連絡責任者等]

社名 / 媒体名・番組名			
所属部署			
氏名(フリガナ)			
電話番号		携帯電話 (当日の連絡先)	
E-mail			

取材予定 12月20日(月) ※入室は、開始時刻の30分前(9:30)より可能です

★以下、ご予定・ご希望をご記入ください

入室予定時間	:	~	:
インタビューの希望	あり・なし ※「あり」の場合、希望の人数や属性等もご記入ください		
その他 (ご要望、連絡事項)			

オンライン交流の取材にあたってのお願い

(1) 開催当日のWeb会議(Zoom ミーティング)入室について

- ・前日までに招待URLをご連絡いたします。
- ・当日は、あらかじめ指定した表示名にしてご入室ください。入室後は、ビデオオフ・マイクオフをお願いいたします。
- ・ブレイクアウトルームを設ける場合、各ルームを視聴することも可能です。ただし、ルーム間の移動については、主催者の指示にしたがってください(取材者の人数、録画の有無等を考慮し、協議・決定)。

(2) 撮影について

- ・開催時のスクリーンショット、および録画を許可いたします。ただし、写真・動画を使用する場合は、肖像権使用不可の参加者について、当方がとりまとめ、情報を共有いたしますので、侵害しないよう、加工してご使用ください。
- ・個人情報に関わる提供資料および当日の録画は、本交流の取材目的にのみ利用するものとし、それ以外の利用は禁止いたします。また、取材終了後には、すみやかに廃棄をお願いいたします。

(3) 参加者へのインタビュー取材について

- ・インタビューは原則、交流当日の終了直後をお願いいたします。
- ・インタビューを希望される場合、あらかじめ本人の許可が必要となりますので、「取材登録申込書」に希望事項(対象者属性、人数等)を明記してください。
- ・中国側参加者へのインタビューには、中国日本友好協会が立ち会います。また、インタビュー内容は本交流活動についてのみとしてください。なお、主催者側の通訳人数に限りがありますので、あらかじめご了承ください。

(4) その他

当日は主催者の案内にしたがい、取材くださいますよう、お願いいたします。